

SSKS

2024. 8月号

No. 565

# せんかわだより

～あるがままに あたりまえに～



【今年度の作品です。季節を感じる作品だけではなく、パリ五輪にちなんだ作品も制作しました。】

千川さくらんぼクラブは、水曜日に「創作活動」を行っています。みんなで制作した作品は武蔵野中央公園北ホールのご厚意で玄関に飾らせていただいております。「北ホール」の管理人さんには、ハロウィンなど他の行事でもたいへんお世話になっております。

長く楽しい夏休みが始まりました！千川さくらんぼクラブの子どもたちは、暑さに負けず元気に朝から通ってきてくれています。



社会福祉法人 武蔵野千川福祉会

<http://www.musashino-senkawa.com>



## 集団活動を通して育てる

～ 他者と一緒にとりくむ力、やりとりする力 ～

千川さくらんぼクラブは、令和6年度で開所9年目となる放課後等デイサービスです。個々の発達上のニーズに合わせて本人への発達支援（本人支援）を行うほか、こどもの発達の基盤となる家族への支援（家族支援）を行うことを主な役割としており、国が定めている「放課後等デイサービスガイドライン」に基づいて事業を行っています。

武蔵野市内在住で、近隣の特別支援学校に通学している10名の中学生、高校生が利用しています。平日は学校終了後の利用で、夏休みなどの長期休暇中は朝9時から利用しています。

### 情勢を押さえ、ガイドラインの見直しに備えた学習会

前述したように、千川さくらんぼクラブは「放課後等デイサービスガイドライン」に沿って事業を展開することが求められていますが、そのガイドラインの見直しが行われ、この7月に新しく発出されました。

千川さくらんぼクラブは、法人内の他の事業と同様に、年間8回の学習会（通称、さくらんぼ学習会）を行っております。昨年度は、この学習会を通して情勢の確認を進めてきたこともあり、ガイドラインの見直しを想定し、それに備えることができていました。今年度は、学習会で活動プログラムの見直しを行っているところです。

### 千川さくらんぼクラブがめざしていること

- 人とのかかわりを通して「生きる力」「学ぶ力」を育てていきます。
- 活動を通して周囲を意識し集団の中で他者といっしょにとりくむ力、やりとりする力を育てていきます。

【事業所案内パンフレットより】

「さくらんぼ」での活動は集団でとりくむことを重視しています。お友だちを見る、まねる、相手の動きに合わせてしようとする、働きかけに応じる、皆でいっしょに行うことの楽しさを知ること等を活動に組み込み、活動を通して人とやりとりする力を伸ばす支援を大切にしています。毎日メインとしている「曜日別活動」も集団で展開しています。

### 集団を通して行う「曜日別活動」

曜日別活動は、月曜：運動、火曜：音楽、水曜：創作、木曜：生活、金曜：総合としており、それぞれ何を活動の目標とするかを定め、1～3カ月の期間のプログラムを作っています。活動の目標は、今回のガイドライン見直しを想定して「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」という本人支援の5領域の視点をふまえて定めています。また、一人ひとりの利用者がそれぞれの領域においてどの段階をめざすべきなのか、その根拠を明確にして定めています。

## 集団活動を通して見方や感じ方を広げる体験をする創作活動

毎週水曜日に行っている「創作活動」では、「見方や感じ方を広げる体験をする」ことを目標にすすめています。活動の目標達成に向けて、利用者一人ひとりの目標を定め、個々に応じた段階で支援しています。

今年の春の活動はテーマを「桜から葉桜へ」とし、季節の移り変わりを見て感じてもらう内容としました。まずは桜の木の移り変わりを写真で示した観察シートを持って「今日の桜はどれかな？」と、実際に事業所の近くで咲いている桜を見に行きます。

次に「桜の色はこんな感じだったかな」と観察シートを確認しながら和紙を桜色に染めます。作品が完成した後に再度実際に桜を見に行き、その美しさや色の違いなどを感じてもらいます。「つくる」ことで良さや美しさにさらに気づき、対象とするものの見方や感じ方を広げることができると考えています。

「さくらんぼ」では、このような活動を当日出席している利用者全員で行っています。集団での活動を通して「生きる力」「学ぶ力」「他者といっしょにとりくむ力」「やりとりする力」を育てています。

活動の終盤には、染めた和紙を皆に見てもらう時間を設けています。「わあ、きれい」「いいね!」「手が絵の具だらけ～」とお友だちからの反応を受け、自分の行ったことを認めてもらいます。そして、褒められてうれしいという気持ちを積み重ね、次もやりたい!という意欲を引き出します。見ている側は、お友だちの様子を見ることで、どのように行おうかがわかり「楽しそう、自分もやってみよう」という意欲が出てくるのです。自信がなさそうな場合には職員や他のお友だちに助けてもらいながら一緒に行うことも大切です。

こうした活動をくり返し行う中で、活動の中でお友だちの動きなどに注目することが定着しつつあります。そして活動に期待を持ち、意欲的に参加できる、参加できると楽しい、楽しいから集中するという良い循環につながっていることを感じています。

千川さくらんぼクラブでは、今後も集団での活動を通して他者と一緒にとりくむ力、やりとりする力を育てていきたいと思えます。そのためにも、職員は意欲的に活動に参加できるような楽しい活動を計画していきます。



【お弁当を食べながら桜を見ました】

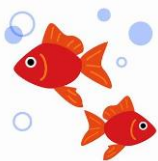


【できあがり！皆が大きな拍手】



【見方や感じ方を広げていきます】

(文責：千川さくらんぼクラブ 齋藤 紀子)



## 暑中お見舞い申し上げます



梅雨明けとともに、暑さもひとしおですが、いかがおすごでしょうか。  
まだまだ暑さに体が慣れておりませんが、しっかり熱中症対策をして、猛暑を乗り切  
っていきましょう。

今年も事業所旅行が9月から続々とスタートします。楽しい思い出をたくさん作る  
ことができるよう、一丸となって準備を進めてまいります！

8月13日(火)～8月19日(月)

通所事業は夏季休業といたします。（千川さくらんぼクラブを除く）



## 【とびっくす】～インスタだより vol.14～ 運動プログラム



東京都の運動習慣定着支援事業である『運動プログラム』  
(全6回)が、ななほしワークスで始動しました！

理学療法士が在籍するパラスポーツ指導団体から事業所  
に合わせたプログラムを提案していただき、支援員もサポー  
トで参加することによって、運動指導のポイントを習得でき  
るというありがたい機会をいただきました。

なにより、初回から利用者の明るく楽しそうな表情が多  
く、想定していた以上に意欲的でこちらも驚かされました！  
次回が楽しみです♪



### 今月の動向 ～令和6年7月～

- 2日(火) 地域生活支援部学習会
- 4日(木) B型事業所学習会
- 5日(金) 職層別研修(一般職)
- 10日(水) 常任理事会  
生活介護学習会
- 17日(水) 入札・理事会、所長会議
- 19日(金) 就職説明会
- 25日(木) プライバシーマーク現地審査
- 26・27日(金・土) ヤマトフォローアップ研修

### 来月の予定 ～令和6年8月～

- 1日(木) 中間管理職層研修
- 4日(日) 維雅幸育会 30周年式典出席
- 7日(水) 常任理事会
- 13～19日(火～月) 夏季休業
- 21日(水) 所長会議
- 23日(金) 常任理事会

7月より特別支援学校等高等部生徒対象の夏季  
インターンシップを受け入れ中



社会福祉法人 武蔵野千川福祉会

<http://www.musashino-senkawa.com>